

薩摩川内 広報

さつませんだい

3
March.2022

お知らせ版

Vol.419



願いを込めた手作りひな人形でお祝い

朝陽地区の川床恵子さん宅で、かわいらしいひな人形が飾られました。川床さんは「昭和59年、娘の初節句に作ったひな人形。以来、娘と一緒に毎年飾っていました。平成23年、娘2人に1組ずつ作り、去年は孫が誕生。孫の健康を思いながら、ひと針ひと針手縫いで11年ぶりに作りました。ひな段は、じいちゃんの担当。きれいに仕上がり、初節句に間に合いました」と笑顔で話しました。来年はコロナ禍も明け、皆さんへお披露目できたらいいですね。

【情報提供：朝陽地区コミュニティ協議会】



七福神岩に満開の桜を夢見て

2月13日(日)、県道36号線川内郡山線の鹿児島市境の峠にある七福神岩にて、ソメイヨシノの苗木65本を植樹しました。この苗木は宝くじ桜寄贈事業を活用し植えられたものです。藤本地区は七福神岩を地区の新たな名所として、整備を進めています。ぜひお越しください。

【情報提供：藤本地区コミュニティ協議会】



共生・協働の地域社会づくり モデル団体として表彰

2月15日(火)、「令和3年度鹿児島県共生・協働型地域コミュニティづくり推進優良団体」として亀山地区コミュニティ協議会が地域コミュニティ組織部門の会長賞(最高賞)を受賞されました。これは、史跡巡りや学習田を通じての学校と連携した青少年育成事業、川内川河川敷清掃やフラワーランドの整備による環境保全事業など、独自の活動が高く評価されたものです。



誇りを胸にたすきをつなげ！県下一周駅伝

2月19日(土)～23日(水)にわたり、県内12地区のチームが郷土の誇りをかけ、熱い戦いを展開する、第69回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会が開催されました。

川薩チームは、初日、高塚秀一選手、曾木大士朗選手が区間賞の走りで日間4位を獲得。上位チームと接

戦を演じながら、3日目の祝迫湧士選手の区間賞や4日目の吉留悠介選手の区間新記録の走りで勢いをつけ、さらに最終日には、淵之上佑樹選手が区間賞の走りで順位を押し上げるなど、総合4位でフィニッシュ。

昨年同様コロナ禍で街頭から多くの声援が届かない中、Aクラス復帰を果たす粘り強い走りを見せました。



「まちの話題」は、市民の皆さんから情報提供をいただき、身近な話題を掲載しています。ぜひ投稿ください。